



「G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議」が秋保地区で開催

5月20日・21日、秋保地区で「G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議」が開かれます。会議開催まで5カ月となり、行政機関、地元経済界、町内会などが一体となって準備を進めています。

会議開催へ向けて本格始

5月26日・27日に「伊勢志摩サミット」(三重県志摩市)が開催されることに伴い、5月20日・21日、秋保地区で「G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議」が開かれます。世界の金融・経済政策に影響を与える重要な会議で、主要国の財務大臣、中央銀行総裁に加え、報道関係者など国内外から約800人が訪れる国際会議です。会議の成功に向けて、昨年8月、市や県、経済団体などの関係者で構成する「2016 G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議推進協

力委員会」が設立されました。委員会では、会議の開催支援、歓迎機運の醸成、仙台・東北の魅力と復興情報の発信などについて取り組んでいます。また、警備や交通規制についても、宮城県警と連携し、準備を進めています。

震災支援への感謝と仙台・東北の魅力を発信

市では、この会議を通じて、東日本大震災の際に国内外からいただいた多くの支援に感謝の気持ちを伝えるとともに、仙台・東北の歴史や文化、食、産業などの魅力を世界に発信し、風評被害の払拭と観光客の増加を目指します。ま



昨年11月27日に開催された第2回委員会では、地元として実施する主な事業等を協議

主要国首脳会議 (サミット) とは



平成27年6月にドイツで開催された「エルマウサミット」

サミットとは、主要先進国の首脳や欧州連合 (EU) 委員長などが参加し、地球規模の課題について話し合う会議で、毎年、参加国の間で場所を変えて開催されています。

現在の参加国は、日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、アメリカの7カ国で、「G7」と呼ばれています。首脳会合の前には、財務大臣会合や外務大臣会合などの閣僚会議も開催されます。

日本は平成28年1月から12月までの1年間、サミット議長国となります。日本での開催は、平成20年の「北海道洞爺湖サミット」以来、8年ぶりです。

財務大臣・中央銀行総裁会議

財務大臣・中央銀行総裁会議では、サミット参加国間で経済成長の促進や、為替相場の安定等を図るための政策などを話し合います。会議には、G7の財務大臣および中央銀行総裁に加え、欧州委員会 (EC) 委員、欧州中央銀行 (ECB) 総裁なども出席します。

全国10カ所で開催される関係閣僚会議の中でも、本市で開催される「G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議」は、注目度の高い会議です。

サミット参加国からの震災支援

東日本大震災では、サミット参加国からも温かい支援が寄せられました。その一部をご紹介します。

■アメリカ
約24,500人を投入した在日アメリカ軍による大規模な被災地支援活動「トモダチ作戦」。震災直後から、仙台空港の復旧活動を行っていただきました。

写真提供・陸上自衛隊

■イタリア
平成26年3月、イタリアの弦楽器製作学校より、復興の願いを込め、本市にバイオリンとビオラが寄贈されました。仙台ジュニアオーケストラ等で使われています。

■カナダ
ケネル市から、義援金、パッチワークキルト、応援メッセージなどをいただきました。

■イギリス
イギリスのウィリアム王子が、平成27年3月に石巻市と女川町を訪問。被災者を激励しました。

写真提供・女川町

■フランス
国際姉妹都市・レンヌ市では、多くのチャリティー・イベントが開催され、本市に多大な寄付をいただきました。

■ドイツ
フランクフルト市から寄付金が贈られ、津波で被災した障害福祉サービス事業所「まどか」が太白区袋原に再建されました。

カフェ・サミット —サミット参加国について 理解を深めよう

サミット参加国出身の方を講師に迎え、各国のお茶を飲みながら、トークと交流を楽しむカフェ形式の催しです。

日時	内容 (講師・講演名)
1/22(金) 14:00 ~ 16:00	【イタリア】 デ・サント ロレンツォ氏 「日本とイタリア 超異文化！」 【フランス】 ル・ユデック グエナエール氏 「フランス—現在の「顔」」
2/3(水) 14:00 ~ 16:00	【アメリカ】 メリサ・ヒル氏 「『祭り』から考える日米比較」 【ドイツ】 ナロック・ハイコ氏 「私の好きなドイツ」
2/17(水) 14:00 ~ 16:00	【イギリス】 デビッド・ドノバン氏 「イギリス人と日本人—相違点と共通点」 【カナダ】 マリジョゼ・ブラサル氏 「カナダの中の2つの文化」

●会場—地下鉄東西線国際センター駅2階多目的スペース ●定員—各日50人 [先着] ●参加無料
申1月7日午前10時から電話またはファクス、Eメール (参加者の氏名、電話番号 (Eメールアドレスも可)、参加希望日を記入) で仙台観光国際協会 ☎268・6260、FAX268・6252、Eメール plan@sentia-sendai.jp

G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念巡回パネル展

会議の内容や仙台開催の意義、東日本大震災以降に仙台・東北へ寄せられた支援内容等をパネルで紹介します。

期間	会場
5/20(金)まで	市役所本庁舎1階ロビー
1/14(木)まで	秋保・里センター
1/5(水)~1/14(木)	若林区役所1階ロビー
1/19(水)~1/28(木)	仙台国際センター交流コーナー
2/1(月)~2/10(水)	泉区役所本庁舎1階ロビー

★市民の皆さんが参加できる関連イベントを、会議開催100日前、1カ月前、会期中に実施します

この特集に関するお問い合わせは、財務大臣・中央銀行総裁会議準備室 ☎214・8763

仙台・秋保ならではの
おもてなしに取り組みます

秋保温泉旅館組合 組合長・佐藤勘三郎 さん

仙台の奥座敷として古くから知られる秋保地区は、市中心部から車で約30分とアクセスもよく、都心の魅力と「秋保大滝」などの豊かな自然が感じられる温泉街。ユネスコ無形文化遺産にも登録されている「秋保の田植踊」をはじめとした地域の文化も伝承されている、美しい里山です。

秋保地区で開催が決まったG7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議では、各国の要人、報道関係の方々を温かくお迎えするため、温泉組合、町内会、行政機関等と連携しながら準備を進めています。

会議開催の5月は新緑の季節。この機会に、仙台・秋保ならではの魅力を、国内外に広く発信していきたいです。